

# ちば 県議会だより NO.140

党派別議員数

民主党	54人
民主党	15人
公明党	7人
共産党	4人
市民ネット・社民・無所属	4人
みんなの党	3人
千葉県民の声	2人
生活	1人

定数95人 現員90人  
(平成25年10月22日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行/千葉県議会 編集/千葉県議会事務局政務調査課 千葉県中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話043 (223) 2523 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

## もみじロード (富津市山中地区)

写真提供(富津市)



志駒川に沿って走る県道1802号(上畑湊線)に、延長約10kmにわたって続く「もみじロード」があります。県内屈指のもみじの名所として約千本のもみじが生い茂り、晩秋の木漏れ日の中、色鮮やかな紅葉を鑑賞することができます。見ごろは11月下旬から12月上旬です。

**アクセス** 電車…JR内房線上総湊駅下車「戸原原(とつらはら)ダム行き」バスに乗り「六野(むつの)」バス停下車、徒歩約30分又はJR内房線浜金合駅下車東京湾フェリー前バス停より「亀田病院行き」バスに乗り「山中」バス停下車、徒歩5分

車…館山自動車道富津中央ICから国道127号線を館山方面へ、国道405号線(県道1802号線)を経由約30分

**問い合わせ先** 【富津市商工観光課】 ☎0439-80-1100

ホームページ: <http://www.futsukankoinfo/>

## 九月定例会議会のあらまし

九月定例会議会は、九月二十六日に招集され、十月二十一日までの二十七日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、平成二十五年度一般会計補正予算等の議案二十二件、報告四件及び決算認定についてが上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

十月二日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十二名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、防災対策、経済問題、環境問題、教育問題、福祉対策、雇用対策等について活発な議論が展開されました。

各常任委員会は、十月十一日から十月十七日まで開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案については原案のとおり可決されました。

その後、上程された議員発議案(意見書等)について、三十四件のうち十二件を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

## 代表質問

※質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

### 十月二日(水)



自民党 中台 良男 議員 (四街道市)

- 知事の政治姿勢
- 財政問題
- 防災対策
- 観光振興の取り組み
- 農業問題
- 教育問題



民主党 磯部 裕和 議員 (野田市)

- 人口減少時代における若者支援
- 東京オリンピック・パラリンピック
- 竜巻被害対策
- 社会保障・税番号制度
- 医療機関インターネット子育て対策

### 十月三日(木)



公明党 赤間 正明 議員 (市川市)

- 東京オリンピック・パラリンピック
- ドクターヘリ・ラピッドカー
- 未就学アレルギー児の実態調査の活用
- 学校の耐震化・長寿命化
- 三番瀬
- 万引き対策



市民ネット・社民・無所属 入江 晶子 議員 (佐倉市)

- 「原発事故子ども・被災者支援法」基本方針等知事の政治姿勢
- 行財政改革
- 復興予算
- 八ッ場ダム事業及び治水・利水政策
- 児童福祉
- 医療・介護問題

### 十月四日(金)



共産党 丸山 慎一 議員 (船橋市)

- 知事の政治姿勢
- 千葉県総合計画案
- 児童虐待
- 三番瀬
- 住宅
- 大人の発達障害

# 代表質問から

## 財政

① 平成二十六年当初予算は、どのような考え方に基いて編成するのか。

答 平成二十六年当初予算では、総合計画「新輝け！ちば元気プラン」に基づき、

② 国防、防災・危機管理対策の推進などくらしの安全・安心の確立

③ 子供・子育て世代への支援や医療・福祉の充実

④ 成田空港やアクアラインなど本県のポテンシャルを活かした経済の活性化

などに重点を置いた予算配分を考えている。

来年度は、事務事業の見直しや県税徴収の対策強化などの行政改革にしっかりと取り組み、持続可能な財政構造の確立を目指していく。

問 県が考える財政健全化とはどのような状態を指すのか。

答 財政健全化とは、行政改革推進債や退職手当債といった特例的な地方債に頼らずに、将来にわたって県民サービスに必要な財源を、安定的に確保できる「持続可能な財政構造」を確立していくことと考えている。

県では、中長期的な視点に立ち、

① 建設地方債等の実質的な残高の抑制

② 健全化判断比率に留意した財政運営

③ 財政調整基金のさらなる造成の三つの基本目標を掲げて、財政健全化に取り組んでいく。

## オリンピック・パラリンピック

問 東京での開催決定を受け、本県の活性化に向けてどのように取り組んでいくのか。

答 東京オリンピック・パラリンピックの開催は、東京に隣接し、成田空港を擁する本県にとって、経済振興を図るとともに、将来に向けて成長を続けるための基盤づくりを進める絶好のチャンスである。

このため、成田空港や道路など必要なインフラ整備を促進するとともに、市町村や経済界などともタイアップしながら世界に向けて積極的に魅力発信するなど、官民を挙げた取り組みを進めていく。

問 羽田再拡張後の騒音被害が、南風悪天候時に市川市、松戸市等に集中していることについて、県はどう考えているのか。

答 市川市、松戸市上空は、南風悪天候時の到着機が集中して通過することから、騒音軽減が強く求められている。

しかし、国からは、悪天候時には電波誘導によって、一定の

## 航空機騒音

角度で着陸する必要があり、早期に騒音軽減策を実施することは困難との説明を受けている。

今後も、国に対し、本県に集中する飛行ルートを首都圏全体に分散化し、可能な限り本県上空の飛行を回避するよう求めるなど、強く働きかけていく。

問 東京での開催決定を受け、本県の活性化に向けてどのように取り組んでいくのか。

答 災害発生時の被害を最小限にとどめるためには、公助はもとより、自助・共助の取り組みが重要と考えている。

## 防災対策

問 (仮称)千葉県防災基本条例の特徴は何か。

答 災害発生時の被害を最小限にとどめるためには、公助はもとより、自助・共助の取り組みが重要と考えている。

このため、防災基本条例は、県民、事業者、自主防災組織等の自助・共助の自主的かつ積極的な取り組みを一層推進する内容となっている。

特に、東日本大震災の教訓や本県の災害特性等を踏まえ、津波対策をはじめ液化化対策、帰宅困難者対策、災害時要援護者対策、石油コンビナート施設的安全対策等の各分野における県民、事業者等各主体の取り組みを条例に具体的に定めている。

問 重度心身障害者医療給付改善事業の現物給付化の検討状況と、具体的なスケジュールはどうか。

答 県としては、現物給付化の早期実現を目指し、市町村に意向調査をしながら、協議を進めている。

今後、他県の例も参考にしながら、自己負担や助成対象の

## 医療

あり方も含め、市町村等との協議を進め、今年度中に現物給付の具体案をとりまとめ、平成二十七年年度を目途に新制度に移行したい。

問 地域医療再生計画に基づき医師・看護師確保対策に使われた予算及び目標達成の見通しはどうか。

答 医師・看護師の確保は、地域医療再生計画において、全県的に取り組むべき重要課題と位置づけ、医学生への修学資金の貸与、医師キャリアアップ・就職支援センターの設置運営、看護学部の新設や看護学校の定員増への補助など、平成二十四年度末までに約十八億四千万円を執行している。

これらの事業は引き続き実施しており、医学部定員十八名増、看護学部の新設や定員増は、七校になると見込まれているなど、当初の目標をおおむね達成できる見通しである。

## 総合計画

問 総合計画の企業誘致目標は達成可能なのか。

また、事業用地の供給はどのように考えているのか。

答 東京に隣接し広大な県土を有する本県は、アクアラインと圏央道が直結するなど、企業にとって魅力ある立地環境を有している。

平成二十四年は四十九件の立地があり、新総合計画では各年度四十件、四年間で百六十件を誘致目標としているが、今年度も、引き続き精力的な誘致活動

を展開していく。

また、これまでの企業立地の進展により、誘致可能な事業用地は減少したが、UR・民間企業等と連携した事業用地の確保などに努めるとともに、今年度新たに二つの工業団地の整備にも着手している。

問 小学校跡地などの活用や、地域の中小企業による発電事業の取り組みなど、市町村や民間団体が行う地域経済活性化の取り組みへの支援が必要と思うがどうか。

答 太陽光や風力などの新エネルギーの普及は、環境負荷の低減やエネルギーの分散確保に加え、地域経済の活性化にもつながることから、市町村とも連携し、その導入促進が重要である。

このため、平成二十五年年度六

月補正予算において「地域主導型新エネルギー活用プロジェクト支援事業」を創設し、市町村による公有地の有効活用や、地元企業と連携した取り組みを助成するなど、新エネルギーの導入やこれを活用した地域経済の活性化を支援している。

問 公立高校授業料無償制・高等学校等就学支援金制度の見直しにより、授業料負担は具体的にどうなるのか。

また、制度見直しに伴う今後のスケジュールはどうか。

## 地域経済活性化

問 所得制限の基準額である年収九百十万円以上の世帯は、公

立・私立とも就学支援金が支給されず、いずれも高校生一人当たり年間十一万八千八百円の負担が増加する。

また、私立高校生がいる基準額未満の世帯は、従来どおり年間十一万八千八百円の就学支援金が支給されるとともに、低所得者への加算額の増額及び加算対象者の拡充が図られる。

県では、県立高校の授業料徴収のため、本年十二月定例県議会において、使用料及び手数料条例改正の提案を考えている。

問 県内公立学校の耐震化の進捗状況と今後の計画はどうか。

答 県内公立学校の耐震化率は、平成二十五年四月現在八二・〇％で、その内訳は、小中学校が八一・七％、高等学校が七九・九％、特別支援学校が九五・五％である。

このうち、県立の高等学校は八〇・〇％、県立の中学校及び特別支援学校は一〇〇％となっている。

既に十五市町で耐震化が完了しており、今後、必要な予算や人員を確保し、平成二十七年年度までにすべて完了する計画である。

問 県との交通事故死者数の約半数を占める高齢者の事故防止対策にどう取り組んでいるのか。

答 高齢者の死亡事故の特徴として、

① 歩行中の事故死者の約八割が

薄暮時間帯から夜間であること

② 歩行中や自転車乗車中の事故死者の七割が運転免許を保有していないため、交通安全教育を受ける機会が少ないこと

などが挙げられる。

このため、警察では、薄暮時間帯を中心に、街頭における高齢歩行者の保護誘導活動や横断歩行者妨害等の交差点関連違反に対する交通指導取締りを強化するとともに、県・市町村・関係団体と連携し、早めの点灯等呼びかけ「3・ライト運動」を展開するなど、高齢者の事故防止に総合的に取り組んでいる。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

今後、「万引き防止対策ガイドライン」を策定し、環境整備に努めていく。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

今後、「万引き防止対策ガイドライン」を策定し、環境整備に努めていく。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

今後、「万引き防止対策ガイドライン」を策定し、環境整備に努めていく。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

## 万引き防止対策

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

今後、「万引き防止対策ガイドライン」を策定し、環境整備に努めていく。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。

今後、「万引き防止対策ガイドライン」を策定し、環境整備に努めていく。

問 県として、万引き防止対策にどのように取り組んでいるのか。

答 県や関係事業者及び団体で構成する「千葉県安全安心まちづくり推進協議会」において、「万引き追放宣言」を採択しているほか、万引きが多発している県下の二十八店舗をモデル店に指定し、万引き防止に向けた方策を検討している。



チーバくん

# 各常任委員会の 主な質疑から

## 総務防災常任委員会

**問** 九月二日に発生した野田市の竜巻被害を受け、今後の竜巻被害を減らすための方法について、どのように考えているか。

**答** 竜巻から身を守るための知識や情報を、県民だよりやホームページで周知するほか、竜巻注意情報を、防災メールの登録者へ配信できるように改修を進めている。

## 総合企画水道常任委員会

**問** 新総合計画の基本構想編では五つのゾーン分けを示したが、実施計画編では、このゾーン分けが反映されていないのはなぜか。

**答** この計画では、市町村との連携を一層深め、魅力ある地域づくりを進めていく上で、各地域の特性や強み、今後の方向性について、県民や市町村と共通認識を持つ必要があるため、基本構想部分に五つのゾーン分けを記載したものである。

## 健康福祉常任委員会

**問** 通所介護事業所における宿泊サービスのガイドラインについて、法的拘束力がない中、事業者がどのように指導していくのか。

**答** ガイドラインの制定にあわせ、事業所の届出公表制度を導入する予定である。

この制度の導入により、事業者は自らの事業所が基準を満たした施設であることをアピールでき、それが事業所のイメージアップや利用者確保にもつながることから、県として、こういったメリットも伝えながらガイドラインの遵守を働きかけていきたい。

## 環境生活警察常任委員会

**問** 県の迷惑防止条例について、客引き行為等の規制を強化する条例改正を行うとのことだが、こうした条例改正は全国的に行われているのか。

**答** 平成二十五年九月末現在、全国で二十八都府県が条例を改正済みであり、近隣都県では、東京都、神奈川県、埼玉県、茨城県が改正を行っている。

## 商工労働企業常任委員会

**問** ハラールへの取り組みについて、現在対応メニューの開発などを行っていると聞いているが、今年度の事業では、どのようなことを目標にしているのか。

**答** 今年度のハラール関係の事業では、これまでに県内での外国人観光客の受入状況の調査やセミナーの開催を実施してきた。今後は、ハラール対応メニューの開発以外にも、研修会や調査結果を検証するためのモニター

アーを企画しており、県内観光関連事業者へ情報提供や啓発を行うっていく。

## 農林水産常任委員会

**問** ライスセンター整備や機械施設の整備を支援する農産産地支援事業の交付先はどのように決定しているのか。

**答** 当該事業については、前年度に市町村から希望を募り、事業計画等のヒアリングを実施し、面積要件により国庫事業の活用と県単事業のいずれかで対応している。国庫事業は、補助要件を満たしていれば国に採択されている。

## 県土整備常任委員会

**問** ハツ場ダム本体の工事着工予定はいつになるのか。完了までには、どのくらいの間がかかるかとされているか。

**答** 国の二十六年度の概算要求に本体工事が見込まれていることから、来年度着工になると思

われる。工事完了は本体関連工事に着手してから八十二カ月とされ、平成三十一年度完了見込みといふことになる。

## 文教常任委員会

**問** 児童生徒が、サイバー犯罪に巻き込まれないよう、どのような対応をしているのか。

**答** インターネット利用における問題や危険性については、発達段階に応じた指導が必要である。現在、学習指導要領で情報モラルを身につけることが掲げられており、県教育委員会では、県立学校や市町村教育委員会に対し、児童生徒のパソコンやスマートフォン等の利用についての指導を通知したところである。

サイバー犯罪等の問題は、時代とともに大きく変化していくものであり、警察との連携などを含め、今後も、適切に対応していきたい。

### 「決算審査特別委員会」を設置

10月9日の本会議において、県の平成24年度一般会計及び特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

### 平成25年決算審査特別委員会委員名簿(平成24年度決算)

会派名	委員名
自 民 党	◎ 佐藤 正 己 操
	○ 山中 野 彰
	中台 良 男
	中亀 田 郁 夫
	内田 悦 嗣
	鶴岡 宏 祥
	山本 藤 一 守
	斉池 正 昭
民 主 党	小天 野 行 宏
	石井 田 川 信 一
公 明 党	岡 田 幸 子
共 産 党	ふじしろ 政 夫
市民ネット・社民・無所属	水 野 文 也

◎委員長 ○副委員長

### 可決された議案

- ◆平成二十五年度補正予算関係(五件)
- ▽一般会計(二件)
- ▽特別会計(四件)
- ◆条例の制定(一件)
- ▽千葉県再生可能エネルギー等導入推進基金条例
- ◆条例の一部改正(八件)
- ▽千葉県議会議員及び千葉県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例
- ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- ▽千葉県保健師等修学資金貸付条例
- ▽水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例
- ▽千葉県県営住宅設置管理条例
- ▽千葉県県立特別支援学校設置条例
- ▽公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例

### 可決された決議・意見書

- ◆その他(八件)
- ▽千葉県水道事業給水条例等
- ▽千葉県行政に係る基本的かつ総合的な計画の変更
- ▽契約の締結
- ▽財産の取得(二件)
- ▽八ッ場ダムの建設に関する基本計画の変更に対する意見
- ▽権利の放棄
- ▽損害賠償の額の決定及び和解(二件)
- ▽議案第十五号「千葉県行政に係る基本的かつ総合的な計画の変更について」に関する附帯決議
- ▽千葉県内における統合型リゾートの整備を推進する決議
- ▽被災者生活再建支援法施行令の改正を求める意見書
- ▽歯科技工所の識別番号制度並びに表示義務の法制化を求める意見書
- ▽慢性疲労症候群(筋痛性脳脊髄)

### 採択された請願

- ▽千葉県各機関における非行政書士行為排除の徹底を求めることについて
- ▽歯科技工所の識別番号制度並びに表示義務の法制化に関する意見書の提出について
- ▽災害者の支援を求める意見書
- ▽海外観光客誘致のためにハラール推進を求める意見書
- ▽統合型リゾートに関する法整備の早期実現に関する意見書
- ▽二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた環境整備を求める意見書
- ▽地域の中小企業の支援を求める意見書
- ▽東京湾アクアライン通行料金の引き下げ継続を求める意見書
- ▽大規模地震災害対策の促進を求める意見書
- ▽若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書

### 平成25年12月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

月 日	議事・委員会予定	開議予定時間
11月27日(水)	開会日	午前10時～
12月 3日(火)	質疑並びに一般質問	〃
4日(水)	〃	〃
5日(木)	〃	〃
6日(金)	〃	〃
9日(月)	〃	〃
10日(火)	〃	〃
12日(木)	常任委員会(総務防災・総合企画水道)	〃
13日(金)	〃 (健康福祉・環境生活警察)	〃
16日(月)	〃 (商工労働企業・農林水産)	〃
17日(火)	〃 (県土整備・文教)	〃
20日(金)	閉会日	午後1時～

\*本素案はおおよその日程であり、開会日前の議会運営委員会で協議し最終決定します。開会日及び代表質問の生中継は「チバテレビ」で見ることができます。代表質問は、12月3日午前、午後、12月4日午前の予定です。

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

十月四日(金)



自民党 鈴木 衛 議員 (市川市)

JR武蔵野線新駅構想における新たな街づくり  
市川都市計画道路鬼高若宮線  
江戸川左岸流域下水道市川幹線(仮称)抑切橋



民主党 竹内 圭司 議員 (千葉市緑区)

千葉県動物愛護条例の制定に向けた取り組み  
市民後見人の必要性  
介護事業者への監査の強化  
青少年に対する入れ墨、タトゥーの規制



自民党 木村 哲也 議員 (船橋市)

人口減少社会における地域経済の活性化  
政策評価  
悪徳商法特定商取引法違反対策  
教育行政(家庭教育・道徳教育)

十月七日(月)



自民党 木下 敬二 議員 (南房総市・安房郡)

酪農



自民党 村上 純丈 議員 (習志野市)

中小企業の経営支援策  
買い物弱者支援  
福島原発の汚染水の影響



自民党 亀田 郁夫 議員 (鴨川市)

森林整備  
就農支援  
農地利用の促進  
南房総の地域振興



民主党 網中 肇 議員 (千葉市中央区)

県職員の天下り禁止  
違法ドラッグ対策の推進  
生活保護ケースワーカーの充実  
一部事務組合の情報公開の推進



自民党 石橋 清孝 議員 (東金市)

成田空港への南側からのアクセス  
東千葉メディアカルセンター  
少量多品目農作物  
千葉県産・口腔の健康づくり推進条例

十月八日(火)



自民党 瀧田 敏幸 議員 (印西市)

放射性物質を含むごみ焼却灰の一時保管



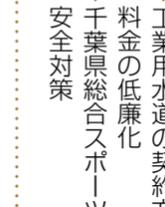
自民党 岡村 泰明 議員 (四街道市)

放射線講習会  
北総線の運賃問題  
都心直結線



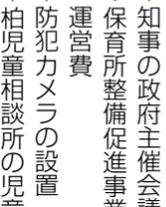
民主党 天野 行雄 議員 (千葉市稲毛区)

放射線講習会  
北総線の運賃問題  
都心直結線



自民党 今井 まさる 議員 (我孫子市)

知事の政府主催会議への参画  
保育所整備促進事業及び保育所運営費  
防犯カメラの設置  
柏児童相談所の児童福祉司等の職員確保と児童精神科病院との連携強化



自民党 吉本 充 議員 (富津市)

第一海堡  
鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業  
千葉の魅力発信  
小糸川・岩瀬川・川名川沿岸のかんがい事業



みんなの党 川井 ともり 議員 (松戸市)

保育行政  
領土教育  
スーパーグローバルハイスクール  
自動車盗



自民党 斎藤 守 議員 (船橋市)

津田沼駅周辺の道路・交通問題  
企業庁の事業  
旅券事務  
県立高校の来年度使用の歴史教科書採択



自民党 小池 正昭 議員 (成田市)

成田国際空港  
震災・原発事故に伴う県外からの避難者支援  
教育行政  
農業振興策



自民党 関 政幸 議員 (千葉市緑区)

英語教育  
がん対策  
千葉リハビリテーションセンター  
真の意味での資産マネジメントの推進

9月定例県議会 知事あいさつ

2020年のオリンピックとパラリンピックの開催地が東京に決定

本県に隣接する東京で世界的な大イベントが開催されることは、本県経済やスポーツの振興を図るとともに、千葉の魅力の世界に発信する絶好の機会であり、このタイミングを逃すことなく千葉県への発展に向けた取り組みを進めたいと考えています。

9月2日野田市で発生した竜巻被害に対する被災者支援について

被災した住宅の再建支援について、国からは今回の被害に対し、被災者生活再建支援制度は適用できないとの回答がありました。このため、県では、国の制度に準じた独自の支援制度を創設するとともに、国の制度の対象とならない半壊被害に対し補修費を助成することとし、被災者の支援に全力で取り組みます。

総合計画

総合計画については、5月に原案を公表し、県民の皆様や県議会、市町村からの意見も踏まえて、具体的な事業や指標を盛り込み、「新 輝け! ちば元気プラン」として、今議会に提案しました。

今回の計画案は、首都圏の広域ネットワークを形成するアクラインや圏央道、機能拡充が進む成田空港、全国屈指の農林水産業など、本県の持つ魅力に一層磨きをかけ、更なる飛躍を図るための指針として策定しました。

併せて、地域の資源を最大限に活用した地域づくりを実現していくため、5つのゾーンを設定し、地域の強みを生かした今後の方向性を示したところです。

今後、県民や市町村の協力を得ながら、千葉県が将来に向けて活力を維持し、一層輝きを増すための施策を着実に実行することにより、「日本一の光り輝く千葉県」の実現を目指します。

行政改革計画・財政健全化計画

総合計画を着実に推進していくために、新たに行政改革計画・財政健全化計画案をとりまとめました。

行政改革計画では、「公正・透明な行政運営の確立」、「組織・人材改革」、「仕事改革」及び「資産改革」の4つの改革の視点・基本的方向に沿って、徹底した業務の効率化などに取り組みます。

また、財政健全化計画では、厳しい財政状況を踏まえ、「建設地方債等の実質的な県債残高の抑制」、「健全化判断比率に留意した財政運営」、及び「財政調整基金の更なる造成」の3つの基本目標を掲げ、「持続可能な財政構造の確立」を目指します。

議案の主な概要

平成25年度一般会計の補正予算では、新たな総合計画案を一層推進するための予算について計上しま



した。補正額は129億9,700万余円の増額で、補正後の予算額は、1兆5,964億5,100万余円となります。

1.安全で豊かなくらしの実現

今年になって急増している自動車の盗難や空き巣などへの対策を強化するため、ビデオカメラ等の捜査用資機材を緊急整備するとともに、特に事故の多い高齢者を対象とした交通事故抑止対策を強化します。

また、地域医療再生臨時特例基金を活用し、災害医療体制や在宅医療体制の整備、医師・看護師の確保対策を一層推進します。

2.千葉の未来を担う子どもの育成

待機児童の解消を加速化するため、新たに一定の基準を満たす認可外保育施設や、預かり保育を実施する幼稚園に対して助成を行うとともに、子育て環境の改善を図るため、私立幼稚園等が実施する老朽化した遊具等の整備に対して助成します。

3.経済の活性化と交流基盤の整備

成田空港利用者の快適性の向上を図り、空港を核とする経済活性化を進めるため、平成27年3月を目途に空港のノンストップゲート化を進めます。

また、県内各地への観光客や宿泊客の一層の増加につなげるため、ちばアクラインマラソンの開催などで高まっている本県の魅力を、テレビ番組の活用等により広く県内外に発信します。

その他、議案の概要説明と、下記の諸問題等について報告がありました。

- ・(仮称)千葉県防災基本条例
- ・成田空港と圏央道を活用した経済活性化
- ・知事トップセールスによる企業誘致セミナーを東京で開催

県議会傍聴のご案内

議会を傍聴してみませんか。本会議及び各種委員会は、開催当日の簡単な手続で傍聴することができます。詳しくは県議会ホームページをご覧ください。 ※傍聴者多数の場合、ご入場いただけないことがあります。

千葉県議会ホームページ

千葉県議会ホームページで動画配信中 県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介 ○傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画) 本会議及び予算委員会(直近2年分視聴可)
- 会議録検索 ○会議の概要
- 議会図書室の利用案内



<ホームページアドレス> <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

または、検索サイトで 千葉県議会 を 検索 してください。